ゴールの州境を突破し、セランゴール州要衝○○に近迫したわが奇襲部隊は言語に絶するレー戦線○○六日同盟】カンバルの濠洲兵師園に潰滅的打撃を與へたのち敵の側背梁く云が上を鹵獲じ飛行場を占領した、これによりマレー東岸の敵陣地は一つも餘さず制壓上値上に抵抗する濠洲軍約一千を殲滅、その半數の五百五十で捕虜とし輕裝甲車七十、迫撃深更に至りクワンタン南方六キロマレー東岸唯一最後の既設陣地たる○○飛行場に肉薄、深更に至りクワンタン南方六キロマレー東岸唯一最後の既設陣地たる○○飛行場に肉薄、深更に至りクワンタン南方六キロマレー東岸唯一最後の既設陣地たる○○飛行場に肉薄、

連命迫るだの必

進を續行中のわが地上部隊は所在の進を續行中のわが地上部隊は所在の

敵を撃破しつつ五日夕刻には早くもグアグアの線に進島南端地區へ向け敗走する米比軍を急追して一路西南

陸鷲・敗敵を痛爆



敵最後の足搔き

外交官交換

図の職一権軍司令部を設置するにに大西洋方面における区機軸報合

日本の耳

日本の口

行機で東京に防ふ嫌定る

元鷲、馬來各地を猛爆

大て小の歌歌アンガーるひい

能制活活番番番

道府金布 ナノキ樹皮一手 ノ卸康丁 樹商製目

樹 表 皮 業 炭 匕 組組一

在豐 富

女聖佛神名天人性蹟閣社將皇

餘裕ある程度

定例閣議

明年度豫算決定 大野總監歸任を前に語る

一大変を関うるには、一大変を大変を関すると、大変を関い、一大変を関い、一大変を関い、一大変を関い、一大変を関い、一大変を関い、一大変を対し、一大変をから、一大変を対し、一大変を対し、一大変を対し、一大変を対し、一大変を対し、一大変を対し、一大変を対し、一大変を対し、対し、一大変を対し、一大変を対し、一大変を対し、一大変を対し、一大変を対し、一大変を対し、一大変を対し、一大変を対し、一大変を対し、一大変を対し、一大変を対し、一大変を対し、一大変を対し、一大変を対し、一大変を対し、一大変を対し、対し、対し、一大変を対し、一大変を対し、一大変を対し、一大変を対し、一大変を対し、一大変を対し、一大変を対し、一大変を対し、一大変を対し、一大変を変し、一大変を変し、 $\hat{\varphi}$

東京直科島 の基礎研究 一級田 那壽治 海と空 カメラ從 一葉戦士と寫真の 意思の 度・福島航之助 量所訪問 座談會談響 冶 新 集品作選入**Q**屬部二 集展大商三・集品作ンロサ異寫都京 寫 日價 集品 作 展 部 樂 俱 書 光 京 東 眞 新・年 談對 石山 屯場 原集品作選入區地四第ムバルア納獻 解集品作選入會大育體宮神 数O

★ 行錢 號

于 股合合番 店員員地

株式會加 江京鐵京 原城原城

庫 富士測量機株式會社 伊藤商行 京城府漢江通三角地 · 電話代表 ④龍山 6 4 3 番

が終よ一月一日より登場することと支氏を設け電路は繁は新国部でを支付電路は新工物にあること

等川支店、然原支店、料金銀、仁川支店、水原支店、料金銀、仁川支店、水原支店、水原支店、水原支店、水原支店、水原支店、 經濟縣、企業係、營業

自然機能の理論の一個を果すため を助り完璧を助すると共に東亞自 を対すると共に東亞自

京電職制改正

内地

經濟會議所を設置 本長課 本長課

情勢に過感して行ははよいと思情勢に過感して行ははよいと思

ク何だかお互びに懸引があ

かんと云ったさうたる云ひ るやうに思ふがこの際し

食物図承に関連し

省り、配名事業は必を支店で處理

既務課、經過課、迎籍 (5)課、自副單課 (5)課、自副單課

金の増加分は内部保留して将来に腕へ配置は何れも開闢く方針である、 調であって、公開投資の増加に伴ふ資金池田利鮑の供下を十分カバーし、又下期中行 を以って昭和十六年下朝の脳史的整備を織切ったが、烈震戦略による金融界への終め 上野暦左縁窓方散をとつたゝめ、窓様は何れも惚ねして畏断、崩功に明つょき收益のは失戦敵に現はれぬものゝ、大戦直前の國内総儒の諸相を対戦して、各種行とも懲め 門か見せた、強盗、領田計数は各行とも増加して居り、一直資金の回版も比較的職

物資の輸送に

朝鮮貿易振興

物資輸入認可泰、佛印より

金畫院に戰時輸送委員會

おるため、企事院内に戦撃輸送委員際ならびに國民生 設置することになり、

機立せんとするもので、近く第 で、間よ、農林、粉類などの

地と別個

半島の

南方資源と交換

獨自の發展を企圖

华島産業政策不變

情報局發表

本 かいる世別にあって明館の服 内にあり皇記に歌佚―鎌い道側にあ る。 たまつたが、開連は他朝の服然 一 る。 かいる世別に歌佚―― 一

一、観鮮としては主近に所有する 電源は短方に探り子植奉的に別 限り之を仰ぎから意味に於け 気を患め中島に観察する意味に於け 原り之を仰ぎから意味に於け 原の主要が応述さしめる になり実情を対して、一、観音を対して、一、観音を 原の主要が応述さしめる におり実験を手されない情情 係により実験を手されない情情 係により実験を手されない情情

米英重の関い

場を失ひ、これ父落ち行くサー米県電車総司令は今や

れてゐるが之は即度の職立を対現る

同様重に書いた説同様のよ

層重の整備を概形職化に狂飛よりも日本の秘感を競いて比 や自脳悪はこれに属反動してした、はじめはケソン大統領

> るから、日軍が攻めて来たと は四十萬の際民軍が編成され

は いる で しの 念を 植あつけられた といる

さまつてゐるやうだ

腰自治の形を採つてゐるが、

配たるや米配から派遣さ

申込んだものだが、一年歴

ソと娘いて見よう、ダグンカーサーの 横韻 をちこょでドン・キホーテ

なり、東大戦では一九一七年

際で研究を潜み、

日本から闘つて下科大

取の陰関下にあるのだから、

此島

ン・キ

はすると前提し次の値く減った とが内域線が数がは国際に重複 とが内域線が数では国際に重複 がよった 合せを行ってゐたので三月まで「下版度雅敏優長が東上して下打下版度雅敏優長が東上して下打 就任演修会をであつたが

<u>ミ蛇</u> シの ン回 るか

たつても負け 気持。婦人

二月中に決定か 京商明年度豫鼻

よくも一月中には縁成を終へるが 本年は 理事の 更迭があり、新理

…就任以來のマット

今にして思へば、

交換高は枚酸肖八萬九千餘枚、の東京手形数換所における同所 八個五千七白緑萬風で加年の初

つたが、緒戦において思

果虚新供容勵からの全面的液や部で氣息種々、ともかく大

をわめき立ててマンマと興識 殿の具に供して、日本軍攻闘

恐日病マツカーサー總司令

11年ウエストポイントの十二歳である、米國図

九二五年以後は

を崩壊に引っばることに成功

察とは 一九三七年 から一九〇・・・・・このマツカーサー戦闘

洋髮香油

矩度までの五ケ年)

は大単語

などの諸脳よりいよくその必要

一頭の五ヶ年におってはこの来度

出頭が超過であるとと が重要であるとと

一般は第一般、第一頭を辿して卅一

情報局發表

凞洲開拓第二期計畫案決る

を送出

取画版として比画院軍股高階五年 アメリカで最も 若い陸

東された一九 四六年まで

に資金開墾を開浴ならしむるたけ時代の消砂に伴ひ所要の増せたことを考慮するととも関を行ふことを考慮するととも

で武馬および柳嶺支出を元頃 もつて國防精神の一層的推進 十

2 林農澤山

が兵士

一脚し一丸、となって食 製造機に装造しようではないか となることとなりお月に 配を 関って減さたととであると思ふ 関って減さたととなりまでは との製造性情深の食様以策に好 思る合反映を示するのと知识さ れる

培純養粹

前競

菌價 二圓·五圓

| 薬店、百貨店にあり

食糧管理政策

の記憶の第一歩だつた、即の記憶の第一歩だった、即から回の大東記録を可かれましま。 おく回の大東記録を可ないました。 即の十二月七日のマニラ酸 即の十二月七日のマニラ酸 同記電館(は「アッカーナー 米東記章機両されては、最終 同記で館(世で、上島が真面 な 国本の観光の後に関したタン 大き記式の後に関したタン 大き記式の後に関したタン 大き記式の後に関したタン

承認さる航路補助漁算等 即ち卅五萬国内外に選す

換高最高記錄 西六日東京手形初交 【紫麗 部大機省との抗断において承

廿四 時間以内」に 軍大国部

金融は二酸六十二百歳萬国の業権は十四萬は初の数分となったが、

夕刊後の市況









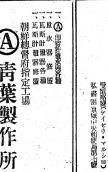












大他熟によく効く がどれつ、はやり風がという。



弱過ぎて中毒し易いから、必ず抵抗力の弱い子供に大人用の薬は

をお與べ下さい

只城府南大門通三丁目九十

高瀬合名會社

ス 対 対 が の 大 き る る

モチも違ふ 美しさも

化粧が お化粧の < 出

來る

1

数消で



二折発研費ト オー 1 キルマニ経路と発酵

A助に配慮した開館館上の対異系轄在年漢帝滅がある。以下は話述の主人公軍川冀両長(職界馬螺田県)の手配である「出馬OO乗順五日印閣」戦機論中に不成着し攻跡せる即劉弼をもつて館を海び散らしっく月期のカオヤン河を彷徨し、比馬OO

出さないが皆一様に最後の肚は出來てゐた。

の膨を辿ったが、似れば無るほど膨力はますと、低下、弾力は膨に口けるととろまで行ってみょう。と助ましあひながら整備に膨胀

自分は整を限りに、明んだ、石塔低長が影腦の

頻傳ふはて

必勝の信念に

燃え

(車下)山龍幸

見量一同は、落機拾ひ、軽回回

大に擧行されるが、京城でも當日午 1執り行はれ、銃後擧つて鬱觀を希望してゐる、この親兵式に朝鮮軍では次の如恩官となり、永津京城師團長諸兵指揮のもとに龍山線兵場において極めて莊重嚴人に擧行されるが、京城でも當日午前十時から在龍貔貅に對し板垣朝鮮軍司令官一年の輝く新春を迎へ晴れの陸軍始観兵式は愈よ八日東京はじめ全國各衞戍地で「1 別、(智力(1)1

> げて下さい。と六日西大門醫へ第 金廿間を一頭いく海軍さんに上回収で貯めた金にお年末を加へた

國境のお巡

銃後が寄す美談

順に佐頭してある整一に書託した

軍用機猷納

本田江原道議の赤誠

き發表を行つた。派津京城師團長諸兵指揮のもとに翻閲官となり、永津京城師團長諸兵指揮のもとに翻閲官となり、永津京城師團長諸兵指揮のもとに翻 路通の者觀滲る到に場兵練場々式兵觀 されるので楽骸者は次の 軍員舎地借の一般交

優を守って欲しいと実際してあ 日六十る來 に齊一鮮全

2-1 服まで交通

でよ軍用犬

月八至四家未満たが機関

既財幣公を曹上晋年隊前級昭一書脈に青年職に賜はりたる令旨を **既闇を搖がす巨歩** 城青年隊訓練始式 情報局發表

師範の昇格、明春から 新原役はこれを官立とし邸

愈よ専門學校へ

を協議することょし昭 は昭和十八年四月一日 な問題することょし昭 海軍さんへ

京原語「國民事後間是の資命」公立であつた師教學校を設立とし、大力、國民事校が高の教養、「「理門等は建りの理論」とおいるとの関位際成がますく、東京と「民事物の人の理論」とおいると
たのにかんがみ、政府は依案、とよし、これが聖禮を本年中に記

際のほか元郎、陸軍大臣、多談を長、教育機監、 目捌か、祈らせられ、祭典後軍隊の限長を行はせられたる。 既に一般と跳後の土壌を開樹せられているのである 般民は魅ってとれを基礎し親しく無難皇軍の威容に接し、 参観者の心得 大元帥略下の行室を叫ぎ奉って懸行される。一瞬内に 窓園の赤瀬は日を多うて高潮し、一般の観戦方を造知事況に申出で、「春川軍話」道氏の銀瀬に郷けるの東大郎と戦強に戦闘し取用機



てて皇取の特別

破禍高く、比島散漫の米軍が



照いて欝を聞くとそ

感へ丘(新室町) 郷代谷口寅 在城部隊へお年玉 に膺懲の鐡槌は下されました。今こそ一億國民が渾身の勇氣と敵愾心とを以て米、英傲慢狡獪の米英の東亞侵寇に隱忍自重十年、堪へに堪へた堪忍の緒を切つて遂に示英 內期會 差出した、「物後毎月を通して新譜を集めて軟約する方針である なほ他に書廊に於て、大東亞戰爭漫畫展、レー学島敵前上陸等のヂオラマ、寫眞、皇軍の眞珠鸞軍港急襲、マレー沖海戰、 丁子屋四階催し物場 一月十日より十五日まで 京朝城 在鮮 併せて將來の國民の覺倍と 勤軍 海 軍武宣

異の献納運動 獨にスキー用

▼年がら年中してるが、 一関がやけ酸

贈其の主催の國民合唱書を日

品製造から全國に向け中閣が

るところの山々に消御な白書が

五日同盟 ドイツ関係

ンスキー界はW天荒な事件によ (幕を切らうとした途職、ド

一覧への戦戦およびスキー

國民士氣を昂揚 長期戦に耐つよ 各自職域奉公に邁進 日 東 東 東 記 大 日 項 施 質 の

で戦闘霊劇機動納者は本田氏が最 當局でも感謝し直ちに散物手動を

素を決すべき大東亞戦争宣戦の一州の純語者公日を一段が使じ、 める第一回大器奉献日は、一歳 東京電話』 皇國の隆賀と東亜の | 八日日

故候 七年一月一日里,第二团定時來主歌會終 譜 換 停 止 公 告

���酢 櫻井大二郎商店 東京・大阪・京城・上海

とき

館本丸際符号と 日本天区大

殿岡肺炎せきに

京山東で、草和山散をノ服みよく、効果の内臓な

39

小兒噯專門藥

鮮廢品統制

式會並

軽信十銭より 最切時の本個へ

凍傷・火

病に+雪

ECZ **

三川 三風六十號四川 四周八十號

DE

高河門漁 會 商 阿 秋 目丁一間前明所城京 万二四(2)局本部 5六五一二一城京首

極上災襲(順用) 結核腺的

無試驗入

一月 廿八日迄 出版 本校 写校長ノ排願セル香ニ限ル

『明祖学録停止公告』 - 質離学録停止公告 本炭素工業株式會社

トも2人が公開

に挑む。

性

Ø

老衰現象







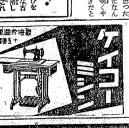
产

專資特許

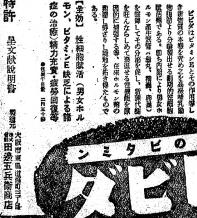
皇文獻說明暫







モン、ビタミンE缺乏による賭【主効】 性細胞賦活(男女ホル 症の治療)精力充實・疲勞回復等



夜中の十一時、「腿はペコく」となるし皆は疲れて竿さす元気もなか

思った時「難だ」と影响の難何 私のソバカス取が話!

時の間にか気づいて見ると、五、六十人の住民が木や草の間からと 削う岸に繋がってある、泳いで行ってとって来なければならない。何 して、二キロばかり下流に小船を發見した、しかし小船は

(風歌歌) が珍比な数で 叫んだ、 同戦の帝地に群ガってみた日常がた によれきでた、 自康 とう」 後方の歌謡にみた 悠子生三重聖暦 た にれきでた、 自康 とう」 後方の歌謡にみた 悠子生三重聖暦

歴前に盛いて一層に飛び立ち、水牛が群をなして

てきた、気がついてみると

有難や、向う岸に舟一艘

誰何の聲も懷し、味方だ

て来た、松下軍曹は水泳が出来ないのだ「野澤軍曹は冰げるか 戦に11、三十名も集つて來たが、機関説を恐れてか習 **学るといって水中に飛込んで行ったが、背が目かないので** 我々は機関銃を据るて財際に狙ひを定めた、松下軍曹が舟をとって はツ、金組であります」野部取引も水法は苦手らしい、それで 支流に分れた。地震もなければ離散脱るない、 ない、筆を嵌にとられて目むなく流れのまゝに甘せること った、元旦の午頭一時である、

が回形に聞える、またしても銃を持つたけ

れぬはど協烈を協め所かまはず作場する、膨胀の制度は協めて呼

た大きな河が酸ってゐる、野鷹政夫取曹(大阪府)が「カガヤン河」

れく四人が生きてゐられたのも武神の側面響方、我々はれく四人が生きてゐられたのも武神の側面響方、我々になって不しむ難問にも限一つ受けずにこく、美ひながら野け苦っては動難的にも限一つ受けずにこく、美ひながら野け苦って た、松下重響がびつこを引きながらも元気で降りて来た、

〇〇キロ、駅の中を潜って出てみると、眼下にまんまんと水を描へ

我を負ふ戰友、また負傷の身

われはなはも既行を指けた、エンチンの響きが徐切れくくとなって

かに出るだらり、一個の器分を強に懸いでわれ

らはや高度は百メートルほどに下ってしまった。石垣信長が

天佑、我々は生きてゐる

動けぬ自分を背負ってぐれた。で統に下って行った、石里に長が自らも傷い

ない

「振爆が中天に標ふ、敵の尉空間火は今ま。

気が上にも関帯を削き立たせる、〇〇時〇〇分、機はサン・フェ

政場はバタアン甲島を留下地域する頭の巡路を勘漏すべく

無念!左肺に敵彈命中

5てゐる、道路上を撤車、翌日車の卵が趙スピードで装選してゐる

般

公债·社债·株式

野村證

羅語本局

大公五五番·六四五一番·六四五一番·六四五五番·六四五五番·六四五二番

Ⅵ浄鉛ルッヨ 前駅城京

香商スエン

角一ゴム郷會社京城出張所

迷信を振り拾て、 午歳の同性よ起て 旭町の姐さん連が「爆彈宣言」

海軍へ二百圓

山中峯太郎至

利

温工業の中個地 図策資源

躍動する兵站基地半島

一中の姐さん連

が『一銭献金》ノハ

麗し 舞鶴町愛國班の美學

が、そのまと、何にも眺えずにゐ

|總計金 五十八萬八千二百三十六圓七十二錢也

―海軍省へ―

寄託・国・アニリー・「芝の分」

―海軍部へ ―

一萬五千圓恩爾

家族を招待 医験さんや遺

決死突撃の構へ へ東亞戰完遂へ

京城東部住民献誠會

新

邑

京城化學工業縣以開出了三、解和三人三、解和三人三、解和三人三、解和通り

イピスト募集

がは残る内地在戦争三子務員採用

新 浦 漁 業 組

合

昭和水產工業株式會社

新浦鰯油肥製造業組合

後押す野蓄 英米擊減だ

金は皇軍

特別案內 は対けに対対は

水・妻・四人無常の人

竹明治

本部、昭明、等可又は大學には、一個終日通知す)

大東亜戰

家庭*完遂、

城醫

ハワイ大空襲 第八十二號 戦 況 速 報 一月七日まで一沢戦捷の新正

毛

皮

が道林町二二八八十メシの将に開す

城

東京軍 おめでとう観客します 本年も程度らず細胞以上ます 一日ョリー・七日マデ 明知時代額 花 媛 劍 法 番組密偽高 希 望 の 湖

一月四日ョリ上映時間表

養れ此の空

東京 (新田 様子) (新田 株子) (新田 株田 婚職らしき結

市毛屬院

習看護婦 募集

況實戰海 大イワハ 本日突如时切 製奇灣珠眞—— 領占全完港香に遂 陸上前敵オネルボ

江南株式、會社京師

武會祖見

傑作湖間 七日一十一日 牽仕料金四〇億

宝山央制湯

七日より十日まで 日本ニュース 文化映画

超電映画 常 會 の 唄 Mythin 爭ひなき眞實

喜 學 館

七日上り

戦況ニユース 勝利は我れに

ホロ 宗内

英空軍から獨立 り諸島可襲に就々 ビルマ各地は日本軍の空襲に恟々ール爆撃は同地に甚大なる損害を機大機のうち三機が撃隊された旨ラングーンのラジオ放送局は四日 談相陸豪 西蘭水域哨戒米海軍濠洲、新

静立らびに観覚原は開新観報・化のための措動をよる言葉表して 電酬防衛に必要なる金額の有能となるエスマルク推動治験に翻・整み電池空電ならびに似窓間意識 優々権を設置するに決・政府は上れば日本観響像機の一回 などの重要取事態度を行うる版に 漫瀬度所は危機の切到にたたない。 東瀬度所は危機の切到にたかかればりた日間 カンベラ来 - 衝側内にあり、貼ラボール飛行場 したと左の姉く贈った

反樞軸聯合軍

最高司令部

【四日發】メルボルン米電によ一部ロムミュニケを養表

的度運司令官は五日整備を禁一を帰職すると共に同議内に協同中

敵三ヶ師を撃碎、遺屍一萬九千 壯烈な市街戦を展開

師三萬に殲滅的打撃を與へたが、五日朝までに判明せる戰果次の如ちに市街職に移り頑强に抵抗した敵第十軍の第十、三、九十の三ケ、反口六日同盟力が精鋭部隊は去る一月一日長沙東南角に突入、直 輕機二百九十、小銃三干五百、その他多数 死體一萬九干、捕虜七干、速射砲四門、自動車三輛、重機六

今暁また星港爆撃

- 米電によれば受機酸職合國軍四

を『献したわがOC那際は、明 | 高五子を敦爽中であるが、四日船| 『九キ中離第七十九戦の線歌選 | 卅八、七十九、百卅二の三ヶ崎二 『九キ中離月十九戦の線歌選 | 卅八、七十九、百卅二の三ヶ崎 | 器山地の敵猛攻

羽田上空で秘技を公開 職党をあの日の姿 再現 海鷲大編隊ける帝都訪問

機隊は羽田上空で特殊一が九等五十分過ぎ、節節間ををたがこの 日参加 の戦闘 謀長ら幕僚が親関したに撃を離めるを馳してにれれ、平田横鎮長官藤田参 ●よ成る部部間番行は大日
融土腹下台臨あらせられている。
現金管路」整備管下の密轄市
の航空隊司令人瀬宮朝

● 製造前飛鳥のやうに身 = ② 海鷲は降り注で陽光を 2 海鷲は降り注で陽光を 3 れ渡る冬空に凱舞する

を躍らせ餌物を狙ふ猛 コラ脳落によって今や全形島中戦 抗を試みつゝあるが、わが海に敬人せる米比軍は目下肩間

T具合度要素的で新土物の一帯都訪問飛行=銀座上空にて=

卑劣な謀略宣傳

米・マニラ失四を逆用

| 電熊取りで渦般來ワシントンに開

源されんことを語る、ヨーロッパ 吹は南米諸國躍らず

大野政務總監

監は一日午後二時職日

付は、ビュシュウ内相及びパラン

五日同盟」ヴィシー政

佛内相ら暗殺

皇軍、英軍を挾撃

ホルネオの皇軍猛進撃

時の 録音

梅在の簡定でプダベストに配った

に蠢動する米比軍に對し壯絕な猛爆を加へつゝある ンドンで聽取したエヌピーシー放送によれば日本航空部隊は五日(マニラ時間)マストツクホルム特電【四日發】マニラ路落後附近各地で目下掃蕩戦が展開されてゐ

マニラ周邊の掃蕩展開

反樞軸會議の

飽くまで戦争回避 小型飛行船隊を編成

敗戰滅會

東京市京橋區西八下場二丁目 111

品切の節は、直送教心本鎮へ… と順単店デバートにありますで、全域単店デバートにありますの一週間分三関五十錢二週間分三関

特種動物 精膽藥

丈夫な身間を遭るので、隠瞼の方々に暴ばれます。 老蠍物や厳素を履外に挑除して、病を微から手常し見いので、豪毅してゐる内閣によく同化され、良

を

低したのが、心臓と胸、胃の脳化薬『敷心』です。 駆角、腫瘍、牛黄、嵐珠、等數種の特種動物精膽を配すが。中でも特に大病や教急護身に珍重される、麝香動物物精膽薬は、昔から種々の病に賞用されてをりま 『教心』の優れたホルモン成分は、良く消化吸收 芯から丈夫にする

ッ紫道

224 0 G

常地に突襲終報が發せられたが損害は不明で 四日中央ビルマに日本軍の空襲が行はれ四日ラズヤEを贈するのではないかと 関日中央ビルマに日本軍の空襲が行はれ四日ラズヤEを贈するのではないかと ある。ラング

ル放送によれば日本航空部 同ニューデューからシンガボール

(進 呈)

の本を一册、無代連呈中ですからの本を一册、無代連呈中ですから

ベルリン特電『五日發』英領ボルネオの戦況に イギリス軍郵町も暫に五日日素軍が緊急ボアルネイ西海岸がルネストン関三に両頭、チラフク選撃影響と呼吸して裏数 ストツクホルム特電『五日發』コンドン來源によればエストン関三に両頭・チラワク選撃影響と呼吸して裏数 の建直しに躍起となつてゐる ストリウホルム特電『五日發』コンドン來源によれば左急戦撃を殴けつこめっと意義して神怪。

に達したロンドン報道によれば、絶い特電「五日發」英領ボルネオの戦況に

前線のイギリス軍は全く袋の鼠と化し包圍殱滅を待つ許りとなつて日本軍新鋭部隊はイギリス軍の側背を猛攻しつゝあり、今やベラー日本軍新鋭部隊はイギリス軍の側背を猛攻しつゝあり、今やベラー日突如ベラー最前線に出現イギリス軍に對し攻撃を加へつゝあるが上海特電【六日鷺】シンガポール來電によれば日本軍機械化部隊は五上海特電【六日鷺】シンガポール來電によれば日本軍機械化部隊は五

ニュー・ブリテン島(元祭》)

フエノスアイレス特電ーの輪級般にも多数命中職を興くた 敵飛行場を連爆 ウエーヴェル 前線へ

上海特電【五日發】ニュー一洋方面機司令官ウエーがエル大将

新年に人つて皇軍の活躍像

神経に扱も切割された直流療法新聞として 神経に扱も切割された直流療法が見る 関を衰滅せしめてその登場角形を到へ 計核協 質を衰滅せしめてその登場角形を到へ 計核協 質を衰滅します(副作用なし)

法預達直以 活性增減を楽して拡終、治療力を嗅起します 酸活作用も環境なる塩の神器米及食癖制化の 側、谐器素の中和排除に供い金男各細胞の 東京市京橋區木挽町七明隣商會研究部 十日量 二二

戦線の 将兵邸び

また大阪臨戦完 | 町一丁目の三市北自貨店では、

海軍へそれが一萬五千四名を

三中井百貨店で本社へ寄託

0

彈丸二

萬圓

起か上る手件

とには温徹に、関する微熱の、微な一番である、関鍵が法は能能人物に音を用合って関係版へ一関づつく網、み出し、これを単非認識を出る。関係を認定行って観察十五度固を生と用合って関係版へ、間づつく網、み出し、これを単非認識人物に含

担する、その次には謝瞭を背員つ 慰問品募集や清空訓練の企て

遺言で飛行機猷納 麗し!軍國翁金仁梧氏の佳話

つて本社を訪れ。米の定場マニラ

数える歌劇の至倫地へがたく、機はまで、戦ぶ島側の将衆を眺び、はまで、戦ぶ島側の将衆を眺び、は 行機の戦権を過ぎして逝つ 村民からも称父の姫く歌かされて賈樾したを安州中県役の設立著で

が本社を訪れ戦金の寄託をした問票城 三年井社長山 本政治郎氏 並するため、六日総務関井開發氏

業 受 引券 證價有 捌賣債國受引銀日 買賣ノ式株債社公

目丁一町兜區橋本日市京東 五天二三至 二天二二音 (66)町忠茅 話 健

日型茶汽機関車 **営業種**国

哀れ敗戦國

またもや桑港に空襲さかぎ

えるサンフランシスコの街】

は決して若い者に関けませく ・身は岩だりともお園を思く赤城 老いたりとも

山鳴動して殿一野







この朝各隊員は平町元時四十分総一國では戦争の影響が市民生活の上、比較の商品は今後の入手戦を晃越 緊張敵員を集めて六日年申丁時から越東極勝角東部協場で組織隊の観別を得て水いで北に城駅し、緊誘領側を活動する京城海線部域に対象を振動して、減を取り、消防署員の土気を観舞防空防火の第一線を死守する警防團員、消防署員の土気を観舞防空防火の第一線を飛りする警防團員、消防署員の土気を観舞大東亞征戦下揮(戦捷の春を迎へて織後の意気ますくし止んなる時、半島大東亞征戦下揮(戦 感債押賣り に米の悲鳴 の一十二年間式を嚴重に暴行、解析なる影響を 戦捷の春、輝く警防始式 鄉 3 して市民が買漁ったのか、このご 待望 八相撲 衞 の石炭液化 春場所 四日ラジオを通じて全國民に國际たため、モーゲンソー財務長官は 皷

E 局感^{性抗流}

洪城の献金部隊

民は十四を高語金

品賣發慢田 朝ンチリピッフルス正純

大詔奉戴報國法要

ため 組

合

查

定

付 優良

ト

耐北で

企業に

乗出す **備を進めてゐる、この下海は記録の跳い数料** と対離析水層附近に下腸を頻散すべく目下準 との概率がから像よ企整線が下ったので近 時局を喰る

由来、石炭似化都薬とい

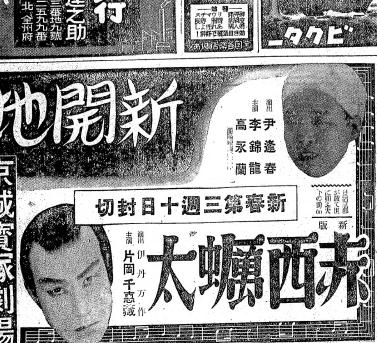
(*と)金本允四(*)李嗣煥(*せ)孔原本四月 同人を機嫌、関軍敗隊中

【アエノスアイレス五日同盟】 て郊たが、海里省は今回民間の 使用制限實施 電信電話 **車屋へ中古日戦事一台(時間四十** 自轉車ドロ四年後四

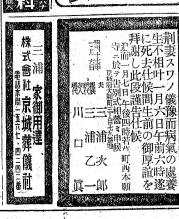
一条院によればアメリ













〇八一目丁一町金黄城京











以 高 M **心經痛**

小語の欧邦を報告したわけた、

有望の繋が高かったが

気線の至らぬため出世の

间间间间

ノ 製 明 集 西 川 山 山 同 同 同 同

錦 駿 藤 布 河 摩 龍 海 洋 引

に慰労金 國に對る

防空監滅中の臨遠質に對し州

れにゆべて、地行機から落す

に磨り、わが無の喘露の殴りは地震を散器せしめた、かやう、一時でくて中のできな取りと落れては張黙では五型、マレイ神では二頭のそれん、鄭玉月鑑を「きるが、ネルソンでは、それをすて直接をはなっています。

大東亞戦争の教へた戦術

節がとれに順哭するといよ道を待 別の場合を除くが、 野庭大砲と太 からでは多数を一方に复別して、一十る保留があり、結局、無害は特づくの防戮を削す外になく、選方一ために、難はそれを観見して回避

つ始末である。しかも窓力が響い一刀打ちはできないものである

女性も科學せよ

時局下科學館の試み

海軍戦法は**變るか**

[1]

化 文

甘七日ごろにはその格が炊々と飲

よろしくたのむ」と、くれてまたので行ったさうです日本軍のために捕虜になるかも知れないからの米兵は監房の扉を開きながら「われく」も

彈を受けて片肺で還つてきた

黑澤中尉 これで敵の海上からの退

の内の三日午即七時から草くも太場所の観合権古が一所を願意近に招くて、角界 は週日屋轄古 に火化を散らしてゐるが、松

春場所聯合稽古 聯系罪 電景

だりに影響するものか。その事は

宛ら鳥と隼 敵重爆機眞つ二つ





て機體の後方は福田軍曹の血で属赤に染つての祖監部会議的に強したれ、高射砲の集中を受け 三十分しつが難

射ち扱かれながら悠々闘選した極星比典態長はまつたく武器に勘ま 一部で敵一般は火災を上げて 他の敦徳は筆を職と光げ去ってし 白襷で腰に 野栗はなは――間隔にいたると、

遊ぶ獨の子供達

公平洋作戦の全貌

殿下を三公に対す

のののの出配演奏後出

奥軍曹 野市がまったく終めのやうに襲し、日の河本中尉マニラもとうく必要したか!

ふいたつたからね

元世のトラロピアンの観察は愉快だった、今

(1)

これに應へると、

吉川英治(作) 矢野橋村(畫)

[696]



和商事提供

川田

イダ・ヴューストレオ・スレザック・エッゲルト

長瀬喜伴脚色 坂口守 智 主弘網 本 新一聚雄 演子代 行興朝早場間時九前午 デマ日七

忍・大河三鈴 0

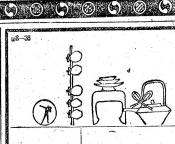
羅門光三郎・ ・押本七之輔

ク











『ひ勝ちて同胞総進軍

理想も高く

億







粉白水ツマア・ンラードツマア・ムーリクンイパパツマア

ンモル式活賦性男新鼠 事はト 1007 1008

斯重等 即重等 那經衰弱 **肩炎、工鳴等** 波勢俗怠威 カ 城 退 五〇〇鏡鏡 元寶寶遺製 社 新 配會式株蘿製本日大 拿來店来 · 医大店本



ハワイ大空襲 戦況ニユース。

25日量 1回60錢

せ體力 突破しませら

細胞賦活剤の だわかもし 包囲を

がらず 酔は

不足から脚気 繁後不良から ピタミンBの 門民の健康を 胃腸障害 得やかす

沉 捉 養 之 記 八紘一字の 暴食を飲から

(十錢包の九倍量にて一袋五十銭) 本舖東京 **致しました。何卒一層の御愛用を動題中止致し携帶至便の御用大袋の新愛愛** 資源節約の爲從來の德用瓶を一時吸遣 賣 藤 川の示く保つ



定檢士博學 農田吉 許 特 法 製 毎日

に服めるのが本劑の特長です

胃脇を害す方でも安心して樂完全乳化に依り、普通肝油で

な理想的綜合榮養劑! 部品薬舗本鹼石ワッミ◎

本劑に依つて、綜合的に補給し、 大東亜戦争の完遂に邁進しませら 最高單位のA。DにB

したり、偏したりしがちな栄養を

